

チェコ経済月次報告（5月）

主な動き：

- 5月17日・投資インセンティブ修正法案、クラウス大統領署名（7月12日から施行）
- 5月22日・チェコ・モラヴィア労働組合連盟（CMKOS）、「ストップ・ザ・ガバメント」デモをプラハで実施。
- 23日・2013年予算についてVAT引上げ含む税制改革案を閣議決定。
- 24日・ネチャス首相、ギリシアのユーロ離脱を懸念。
- 25日・元中央ボヘミア県知事・ラート氏汚職で逮捕、関連の入札を破棄。
- 6月12日・郵政事業、2013年1月から自由化、クラウス大統領法案に署名。
- 13日・財務省、9年物国債募集、募集額以上の申し込み受ける（金利3.11%）。

経済動向：

- （1）チェコ経済は、ユーロ債務危機の影響等から足踏み状態。GDP、鉱工業生産、小売業売上高は、2011年上半期以降減速。
- （2）雇用は、失業率高止まり。物価は、3%台で推移。
- （3）チェコ・コルナは、対ユーロ、対ドルで減価。金利（10年物国債）は2%台後半で推移。

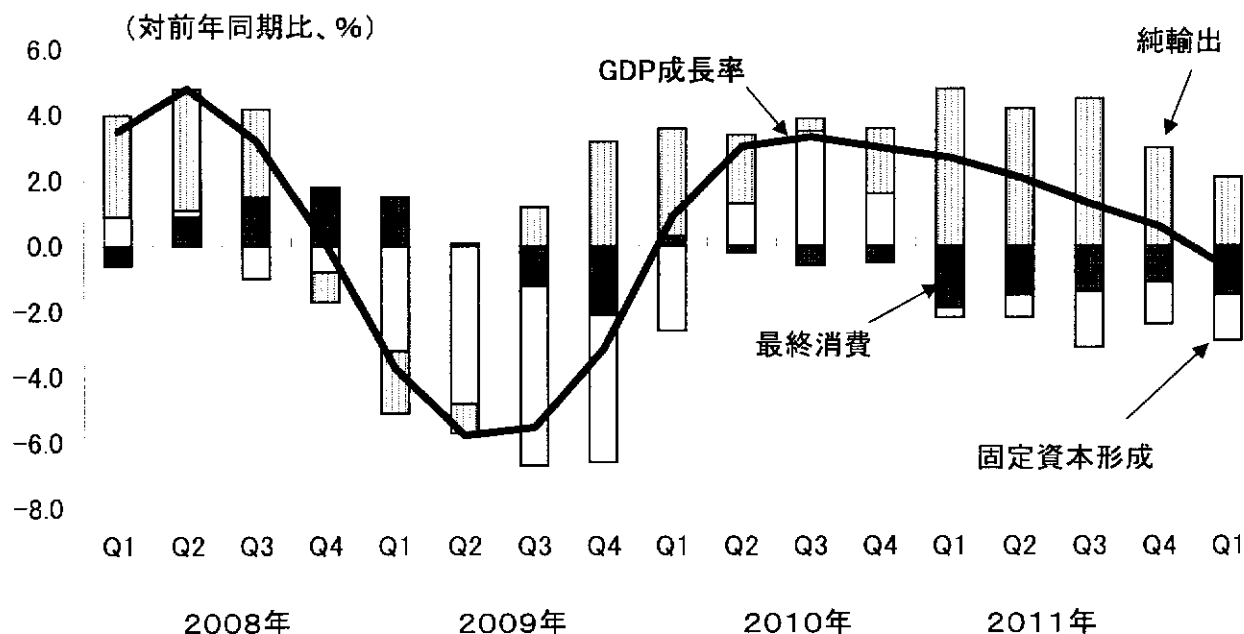
コラム：

○チェコにおける直接投資の動向（国際収支ベース）

注：本報告は、チェコ政府発表資料、新聞等報道資料をとりまとめたもの。

1. GDP

2011年第4四半期の成長率は、対前年同期比0.6%増に鈍化した後、2012年第1四半期は同▲0.7%減となった。寄与度をみると、最終消費支出、固定資本形成（内需）のマイナス幅が拡大する一方で、純輸出（外需）の寄与が低いものに留まったため、成長率もマイナスとなった。

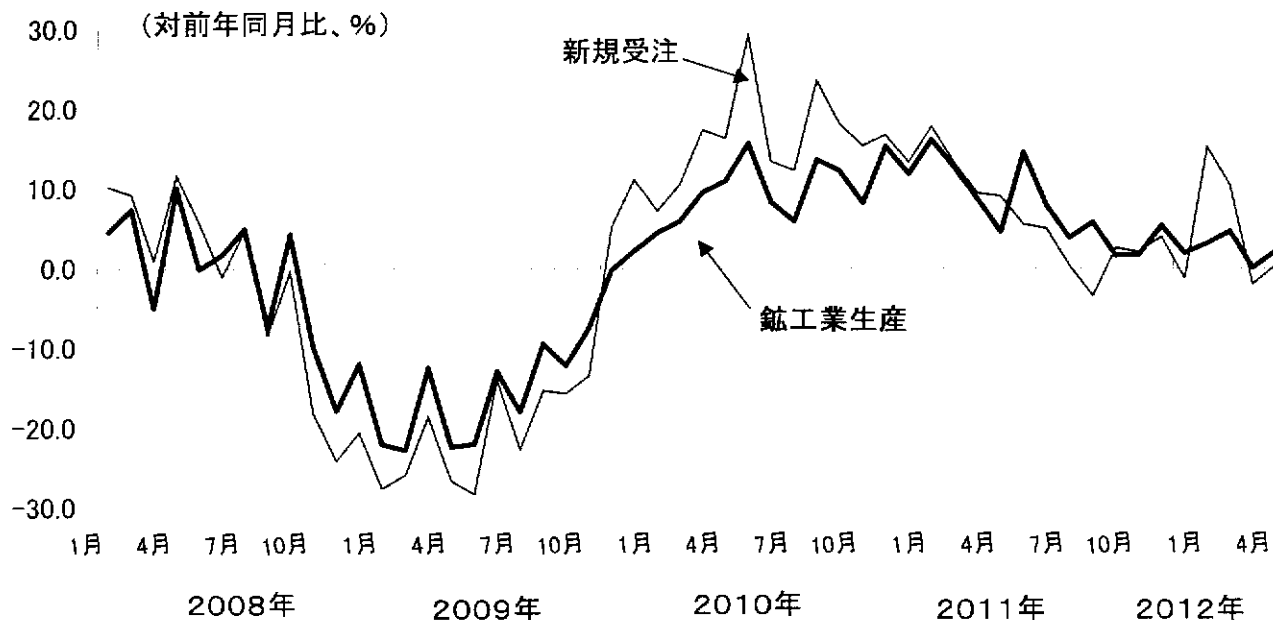


	2009年	2010年	2011年*	2011年 Q1	Q2	Q3	Q4*	2012年 Q1*
GDP成長率(%)	▲4.7	2.7	1.7	2.8	2.1	1.3	0.6	▲0.7

注：2011年第4四半期、12年第1四半期の数値は、ともに速報値。

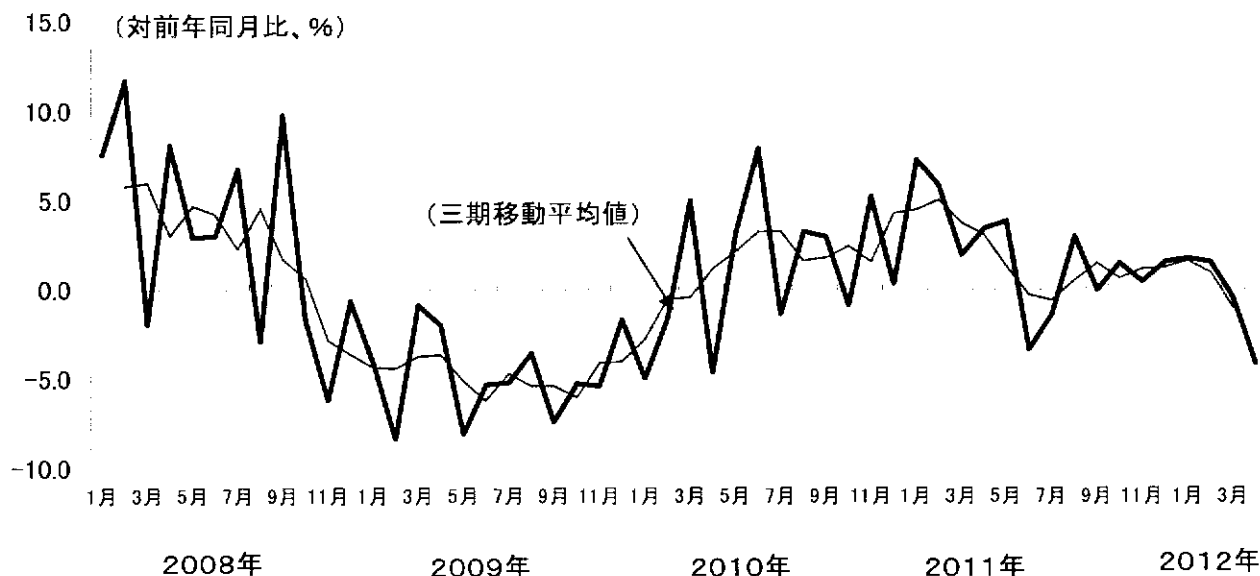
2. 生産

鉱工業生産は、3月は対前年同月比0.1%増（確報作業後数値）の後、4月同2.2%増となった。新規受注は、3月対前年同月比▲1.2%減の後、4月同0.4%増となった。



3. 消費

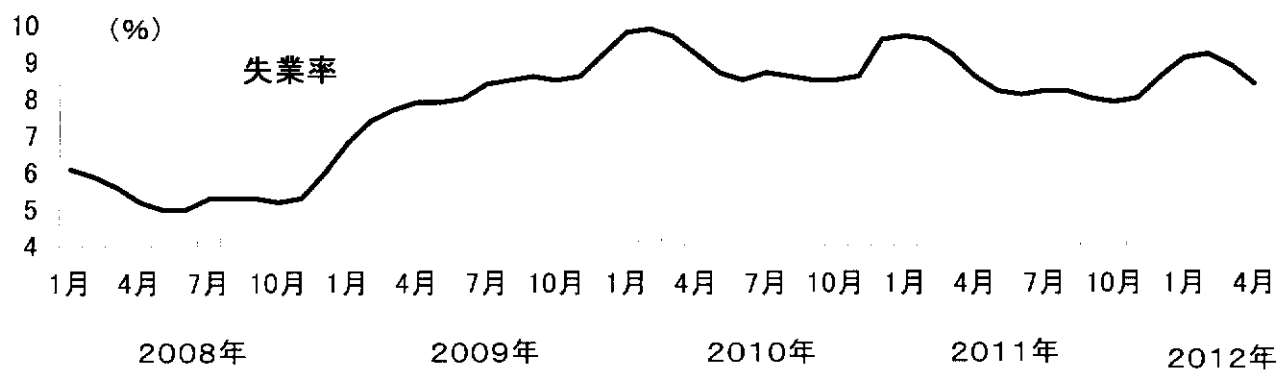
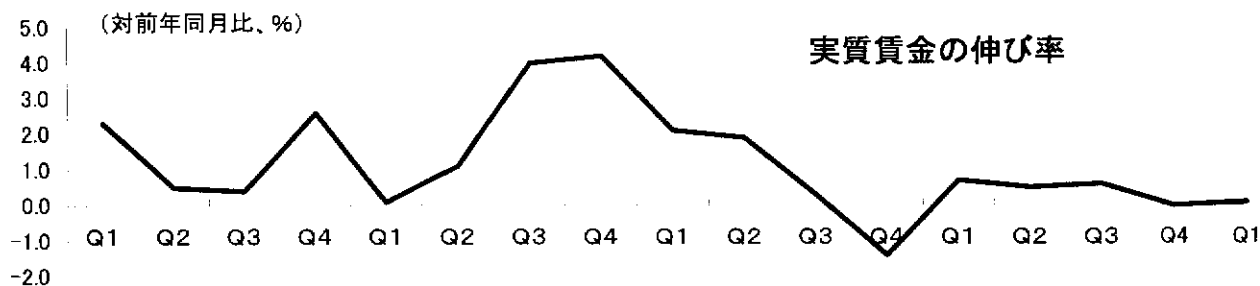
小売売上高（実質）は、3月対前年同月比▲0.4%減の後、4月同▲4.1%減と大幅なマイナスとなった。



4. 雇用

(1) 賃金（実質）は、2011年第4四半期に対前年同期比0.0%となった後、2012年第1四半期同▲0.1%減となった。なお、2012年第1四半期の賃金（月額、名目）は、24,126コルナとなった。

(2) 失業率（登録ベース）は、4月8.4%の後、5月8.2%と高止まりしている。なお、ILO基準では3月6.9%の後、4月6.6%となった。

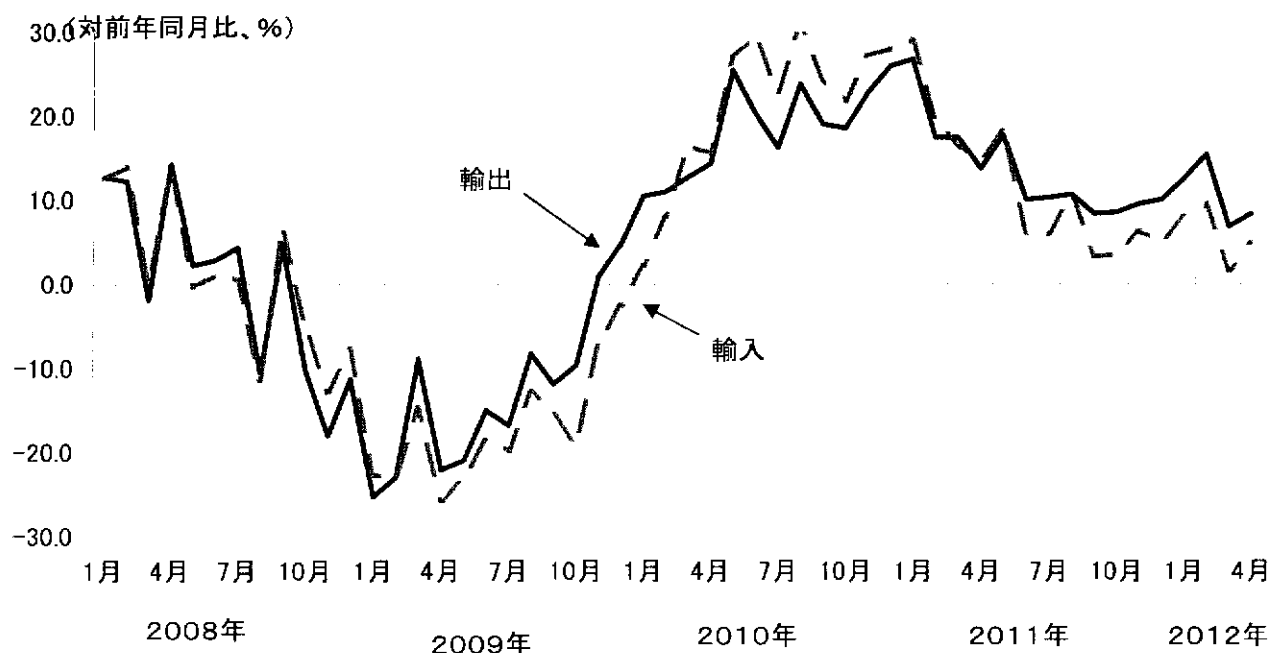


	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年 2月	3月	4月	5月
失業率 (登録ベース、%)	5.4	8.1	9.0	8.5	9.2	8.9	8.4	8.2

消費者物価は、1月からのVAT増税等により上昇、4月は対前年同月比3.5%増となった後、5月同3.2%増と3%台に収斂してきている。



輸出(FOB)は、3月対前年同期比6.9%増となった後、4月同8.4%増となった。輸入(CIF)は3月同1.7%増の後、4月同4.8%増となった。

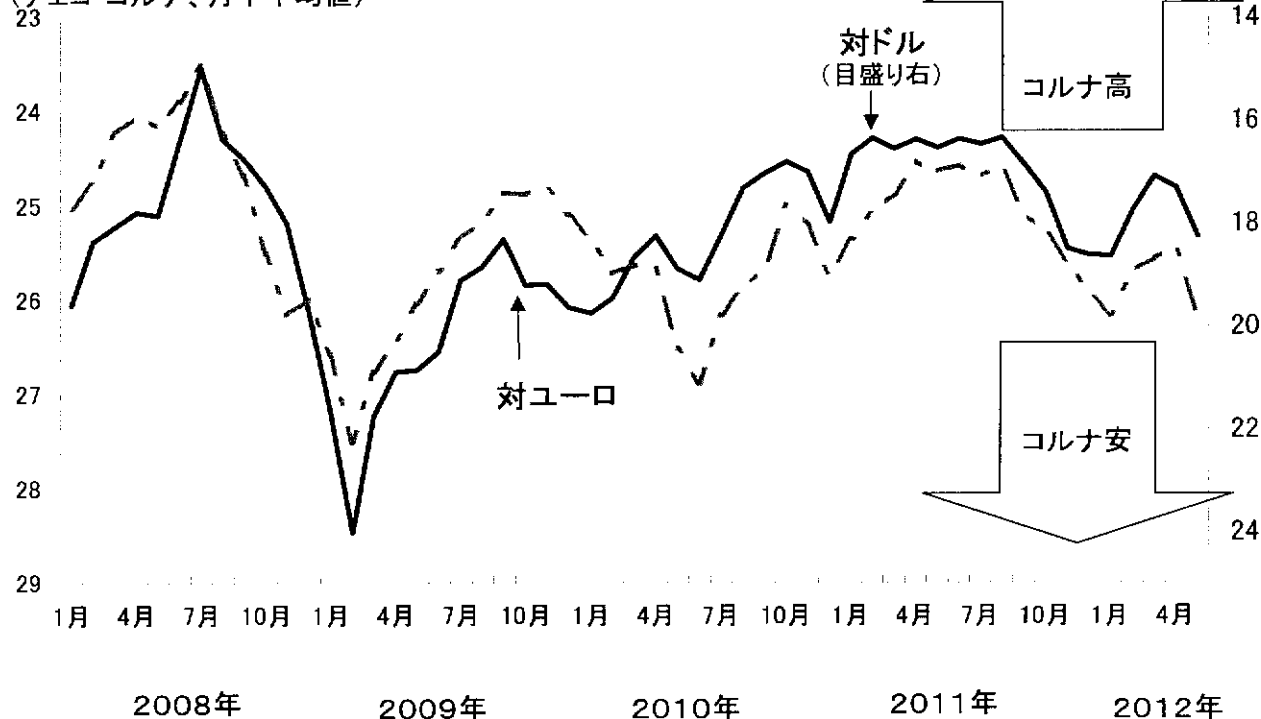


7. 為替・金利

(1) 為替

チェコ・コルナは、対ユーロ、対ドルで減価し、5月末値は、対ユーロ25.70コルナ、対ドルでは20.72コルナとなった。

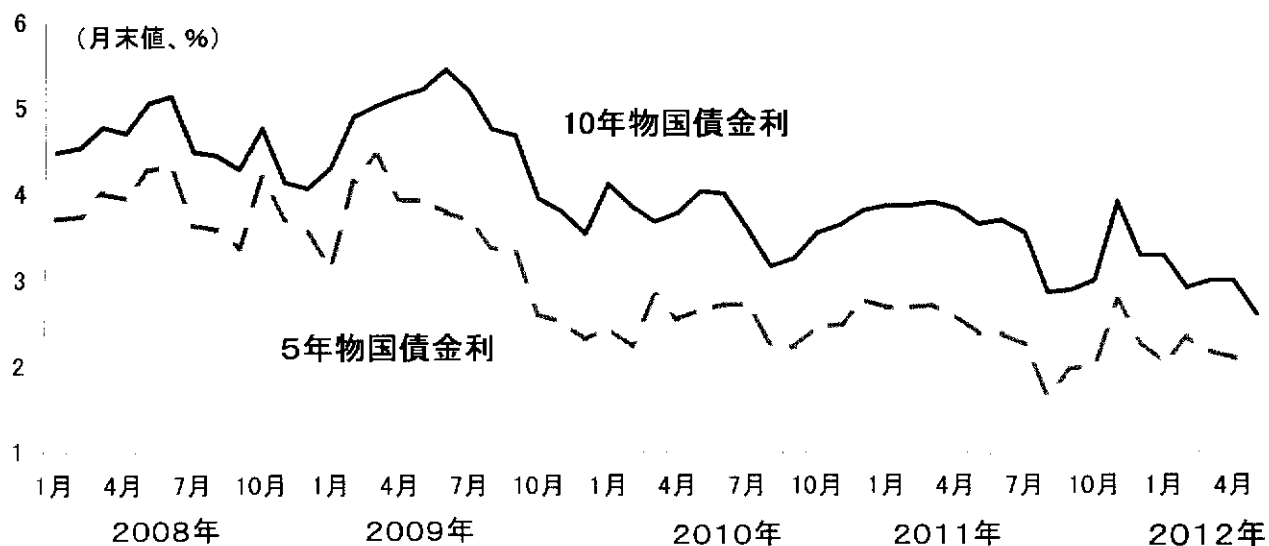
(チェコ・コルナ、月中平均値)



	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年 2月	3月	4月	5月
対ユーロ(平均)	24.96	26.45	25.29	24.59	25.04	24.68	24.80	25.32
対ドル(平均)	17.06	19.06	19.11	17.69	18.94	18.69	18.49	19.82

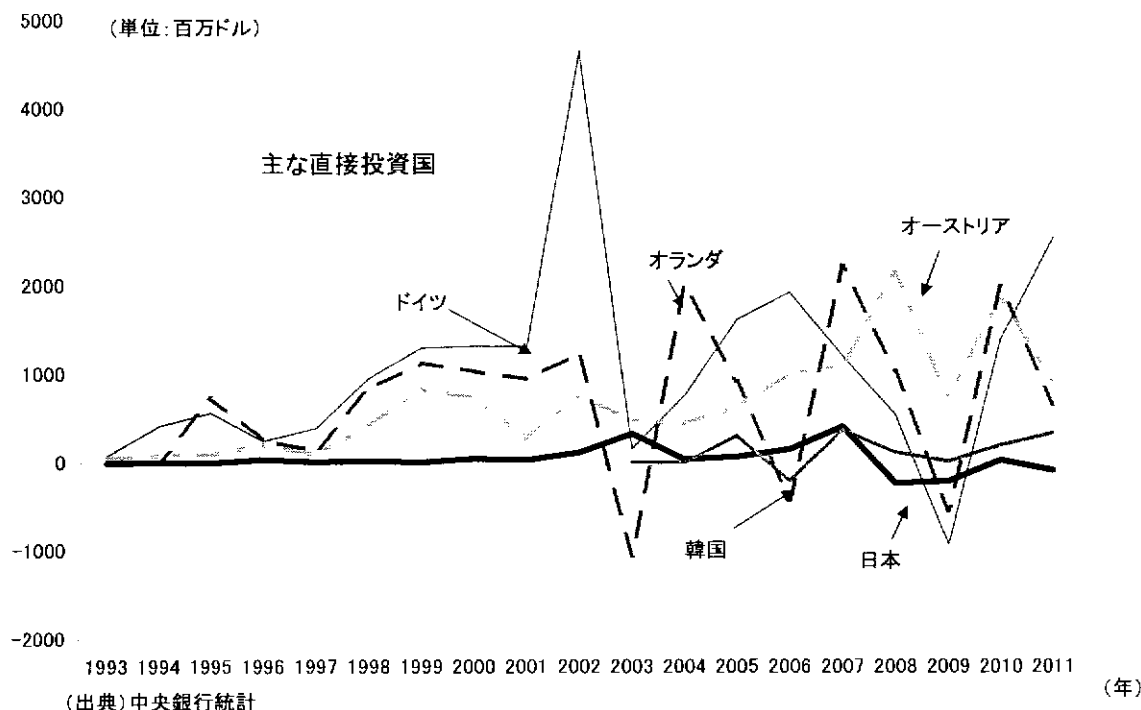
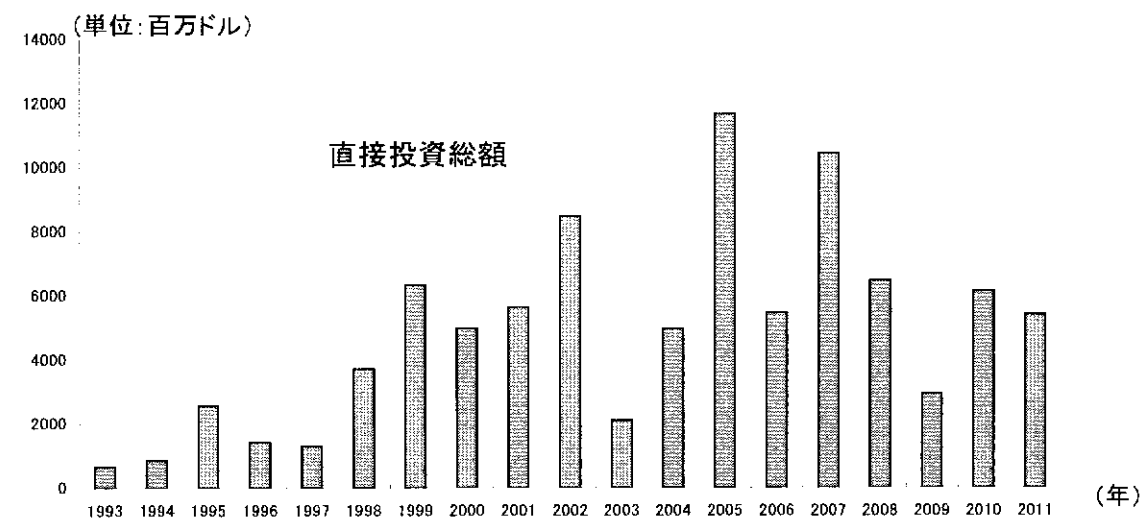
(2) 国債金利

10年物(長期)は、5月末2.60%。5年物は、5月2.06%となった。



コラム：チェコにおける直接投資の動向（国際収支ベース）

- ・チェコへの直接投資（国際収支ベース）は、各年のばらつきはあるが、2005年頃をピークに減少傾向となっている。
- ・2011年の直接投資額は、5,407百万ドルと2005年のほぼ半分程度となっている。累積額（1993～2011年）は、91,531百万ドル、GDP比4.3%程度。
- ・国別では、ドイツ（累積額（1993～2011年）：20,463百万ドル（全体の22.4%）、オランダ（同：13,112百万ドル（同14.3%））、オーストリア（同：12,838百万ドル（同：14.0%））となっている。日本の累積額は、741百万ドル（同：0.8%）。なお、韓国の累計額（2003～2011年）は、1,111百万ドル（同：1.2%）。



- ・業種別には、金融業、自動車製造業、石油精製業が主となっている。
- ・2009年における外資系企業の雇用者数は、1,069千人(就業者の20.8%)。生産量は国内生産量の42.5%、付加価値総額の31%に達していた。
- ・同様に、2009年における外資系企業の付加価値総額に対する割合は、金融部門97%、自動車製造業、90%、石油精製業88%を占めており、外資がチェコ経済に占める割合は極めて高い。(CTK通信、2012年1月19日付)

(参考) 主な機関のチェコ経済見通し

機 関 (公表時期)	2011年実績値	チェコ中央銀行 (2012年5月)		チェコ財務省 (2012年4月)		OECD (2012年5月)		IMF (2012年4月)	
		2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
実質GDP (%)	1.7	0.0	1.9	0.2	1.3	▲0.5	1.7	0.1	2.1
インフレ率 (%)	1.9	3.2	1.5	3.3	2.3	3.9	2.1	3.5	1.9
失業率 (%) *	6.8	8.8	6.8	7.0	7.2	7.0	6.9	7.0	7.4
財政収支 (GDP比、%)	▲3.9	▲3.4	▲3.8	▲3.8	-	▲2.5	▲2.2	▲3.5	▲3.4
累積債務 (GDP比、%)	40.9	43.0	45.4	43.1	-	50.7	52.8	-	-
貿易収支 (GDP比、%)	5.0	2.3	2.7	5.0	5.3	-	-	-	-
経常収支 (GDP比、%)	▲2.9	▲2.8	▲2.4	▲2.4	▲2.3	▲0.2	▲1.6	▲2.1	▲1.9
為替レート (CZK/EUR)	24.59	24.7	24.3	25.1	24.9	-	-	-	-

注：失業率はILO基準。